

公共交通アンケートのご協力について

このアンケートは路線バスを再編し、小回りのきくワゴン車交通の導入を検討するため、住民ニーズを確認するための調査です。ご協力お願いいたします。

対象者はご家族のうち「高校生以上の方」です。1人1枚記入してください。

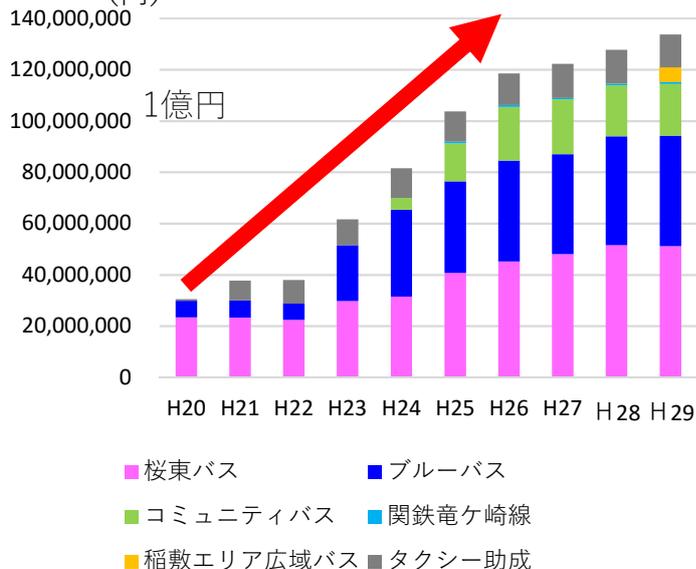
用紙が足りない場合は、コピーしていただくか、ある分だけでの回答でも結構です。回答はご家族分をまとめて返信用封筒に入れて**8月23日(金)までに**投函してください。公共交通を本当に必要としている人のニーズを把握するため、偽りなく回答ください。

なぜ再編が必要なのか

路線バスは利用者が減少し、赤字が拡大しています。路線存続のため税金で赤字を補っていますが、昨年度は1億3000万円を超える額になりました。

需要が無い路線を再編し、予算に余裕を持つことで、住宅地を細かく走るワゴン車交通の導入が可能になります。

公共交通に関する稲敷市補助金の推移 (円)



桜川地区の現状

- 桜川地区内では、桜東バス1路線と、ブルーバス3路線が運行しています。
- 桜東バス佐原線は、江戸崎・東地区で多く利用されています。
- ブルーバス古渡線、神宮寺線は、小学生の利用が半分を占め、高校生や一般の利用もあります。
- ブルーバス西代線は、利用が低迷しており、あり方の検討が必要です。
- 桜川地区統合小学校の開校にあわせて、スクールバスの導入が検討されており、古渡線・神宮寺線の利用者も半減する見込みです。この場合、古渡線・神宮寺線についても、あり方を検討する必要があります。

路線バスの利用状況とスクールバス化の影響予想

	令和元年6月		スクールバス化後の見込み	
	月間	1便あたり	月間	1便あたり
ブルーバス 古渡線	1,098人	3.1人	644人	1.8人
ブルーバス 神宮寺線	1,277人	3.5人	540人	1.5人
ブルーバス 西代線	305人	0.8人	影響なし	
桜東バス 佐原線	4,696人	6.8人		

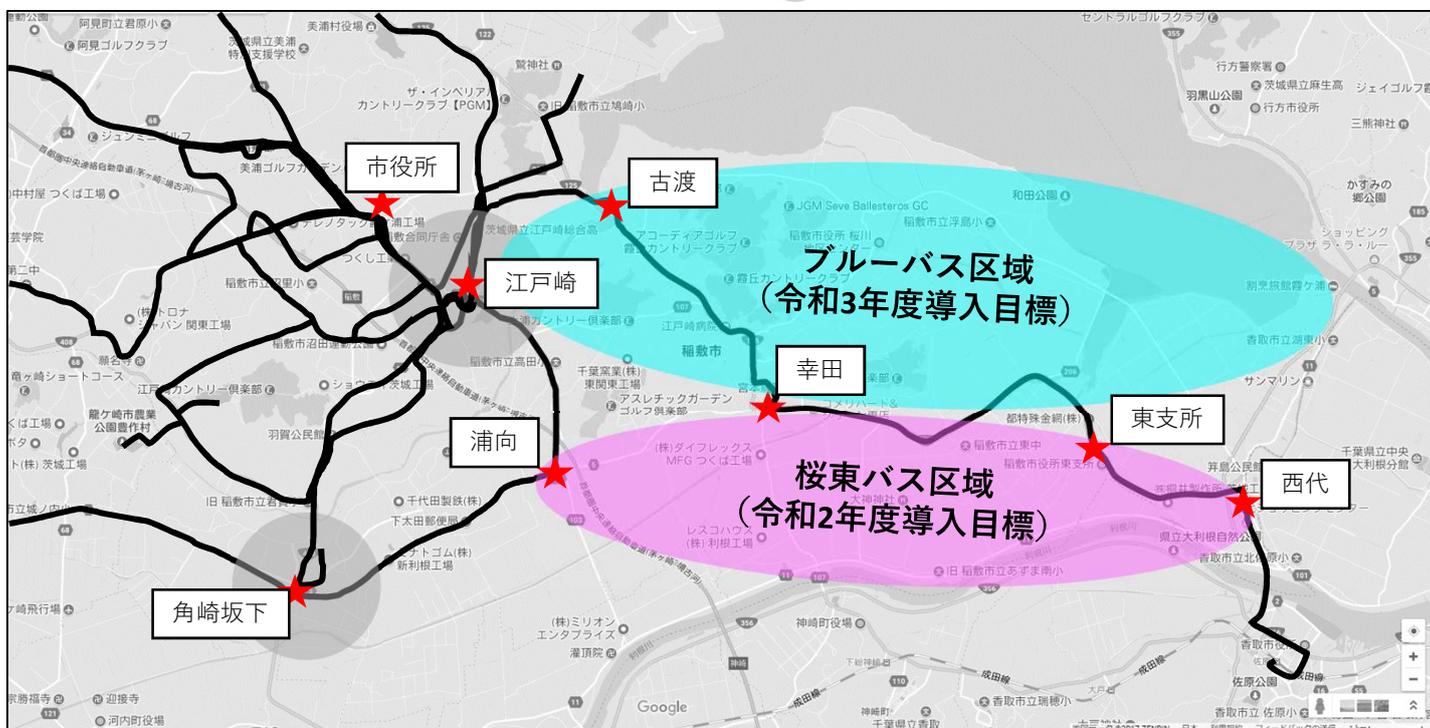
公共交通のニーズと対応範囲

利用者	ニーズ	対応範囲
小学生	<ul style="list-style-type: none"> 安全な通学手段 行事や荒天時の登下校対応 	  路線バス 新しいワゴン車交通 タクシー
高校生	<ul style="list-style-type: none"> 志望校への通学手段 速達性 バス停が遠くても、自転車で移動可 	 路線バス 新しいワゴン車交通 タクシー
一般	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にはマイカーを利用 運転できない場合のセーフティネット 	 タクシー マイカー
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> 地域の集会所までなら歩ける 通院、買物の交通手段が必要 	タクシー マイカー 互助
歩行に介助が必要な方	<ul style="list-style-type: none"> 家の前まで来てほしい 乗り降りを手伝ってほしい 	福祉タクシー 介護タクシー

ワゴン車交通の導入検討区域

★ 交通結節点

● タクシー営業所から半径2kmの範囲



アンケートの提出先・問合せ先

稲敷市役所 政策企画課

TEL 029-892-2000

桜川地区周辺の公共交通に関するアンケート調査

■【質問1】 あなた自身のことについてお伺いします。

1-1 年齢	1-2 性別	1-3 お住まいの郵便番号	1-4 住所（省略可）
歳	1. 男性 2. 女性	〒300-	稲敷市
1-5 職業		1-6 普通免許の保有	1-7 自分専用の車の保有
1. 高校生 2. 大学・専門学生 3. 会社員・公務員 4. 自営業・農業 5. パート・アルバイト 6. 無職 7. その他（ ）		1. 保有あり 2. 保有なし	1. 保有あり 2. 保有なし

■【質問2】 公共交通のニーズについてお伺いします。

公共交通を利用していない方、困っていない方は、裏面の【質問3】にお進みください。

2-1 「現在バスを利用している移動」、または「バスが必要で困っている移動」について、ご回答ください。（最大2ヶ所）

1 カ 所 目	移動の目的	1.通勤 2.通学 3.買い物 4.通院 5.趣味 6.手続き(金融機関・役所等) 7.その他（ ）
	目的地の方面	1.古渡 2.阿波 3.須賀津 4.浮島 5.江戸崎 6.新利根 7.西代 8.東（西代以外） 9.阿見・土浦 10.牛久 11.龍ヶ崎 12.神崎・成田 13.佐原 14.潮来 15.その他（ ）
	施設名・店名	
	移動の頻度	週（ ）回 月（ ）回 年（ ）回 ※いずれかに回答
	現在の移動手段 （複数選択可）	1. バス 2. タクシー 3. マイカー 4. 自転車・バイク 5. 同居家族の送迎 6. 家族以外の送迎 7. 介護タクシー 8. 外出を諦めている 9. その他（ ）
2 カ 所 目	移動の目的	1.通勤 2.通学 3.買い物 4.通院 5.趣味 6.手続き(金融機関・役所等) 7.その他（ ）
	目的地の方面	1.古渡 2.阿波 3.須賀津 4.浮島 5.江戸崎 6.新利根 7.西代 8.東（西代以外） 9.阿見・土浦 10.牛久 11.龍ヶ崎 12.神崎・成田 13.佐原 14.潮来 15.その他（ ）
	施設名・店名	
	移動の頻度	週（ ）回 月（ ）回 年（ ）回 ※いずれかに回答
	現在の移動手段 （複数選択可）	1. バス 2. タクシー 3. マイカー 4. 自転車・バイク 5. 同居家族の送迎 6. 家族以外の送迎 7. 介護タクシー 8. 外出を諦めている 9. その他（ ）

■【質問3】公共交通について我慢できるサービス水準をお伺いします。

サービスによらず利用しないと考える方は【質問4】にお進みください。

番号	設問	選択肢			
3-1	我慢して歩けるバス停までの距離	1. 100m 5. 500m	2. 200m 6. 800m	3. 300m 7. 1km	4. 400m 8. それ以上でも可
3-2	運行頻度	1. 10往復（1時間間隔） 3. 3往復（朝・昼・夕）		2. 5往復（2時間間隔） 4. 2往復（午前・午後）	
3-3	必要な曜日 《複数選択可》	1. 月 2. 火 3. 水 4. 木 5. 金 6. 土 7. 日			
3-4	我慢できる運賃 （自宅から江戸崎）	1. 100円 5. 500円	2. 200円 6. 600円	3. 300円 7. 700円	4. 400円 8. それ以上でも可
3-5	我慢できる運賃 （自宅からアピタ）	1. 100円 5. 500円	2. 200円 6. 600円	3. 300円 7. 700円	4. 400円 8. それ以上でも可
3-6	事前予約制（デマンド運行※）について	1. 気にせず利用する 2. 路線維持のためならやむを得ない 3. 不便だから利用しない 4. わからない 5. その他（ ）			

※経費節約のために、予約がある時だけ運行する形態のこと。電話やFAXで予約する必要があります。

■【質問4】今後の公共交通のあり方についてお伺いします。

4-1 ブルーバスは運賃が格安（JRの半額以下）にもかかわらず、利用者が少なく年間約4,000万円の赤字になっています。路線存続にはどんな対策が有効だと思いますか。《複数選択可》

1. JRバスや関鉄バスと同じくらいの運賃に値上げする
2. 減便や土日運休、車両の小型化などで経費を削減する
3. 小学生の通学に活用し、少しでも売上を伸ばす
4. 事前に利用目標を設定し、目標を下回った場合は路線縮小や廃止を検討する
5. その他（ ）

4-2 近年、高齢者の交通事故が社会問題となっており、高齢者が安心して運転免許を手放せる社会づくりが求められています。
自宅の近くにバス停があると仮定して、あなたやあなたの家族が、高齢化で免許証を返納したとき、ルートや時刻を調べて、一人で公共交通を利用して買物や通院に行けると思いますか。

1. 問題なく行けると思う 2. 年齢的に無理だと思う 3. どちらともいえない

4-3 運転免許を返納した高齢者の移動手段は、どうやって確保すべきだと思いますか。

1. 公共交通の充実 2. 介護福祉事業 3. 地域のボランティア輸送 4. 家族の送迎
5. わからない 6. その他（ ）

4-4 公共交通に関する意見・要望を自由に記入してください。

*** アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました ***

回答用紙はご家族分をまとめて返信用封筒に入れ、**令和元年8月23日(金)まで**に投函ください。